

令和5年度 第45回 小川杯若丹クラブ対抗戦 大会要項（男子の部）

- 日時 令和 5年 9月 3日（日）〔4～5部〕 9:10 競技開始（受付 8:30～9:00） 開会式 9:00～
9月10日（日）〔1～3部〕 9:10 競技開始（受付 8:30～9:00） 開会式 9:00～
予備日：9月17日（日）、18日（月・祝） ※男女とも
※雨天延期の場合は順延とせず予備日に実施する予定です。
- 会場 舞鶴市 東舞鶴公園（丸山テニスコート）
- 大会役員 会長：江宮 文夫 運営委員長：坪倉 健
副会長：寺内 寿明、岡山 芳朗、有本 和彦 アシスタントレフェリー：中山 雅之
レフェリー：栢分 駿 担当クラブ：常務理事・理事、日本板ガラス
- ルール 1チームは2シングルス・3ダブルス、6ゲーム先取（デュース有）で、部毎に総当たり
チーム対抗リーグ戦を行い、次年度、1位は上部に昇格し、最下位は下部に降格する。
- 注意事項 (1) 天候等（降雨や高温等）により競技方法を変更することがあります。
(2) 当日の事故等については、当協会において一切の責任を負いません。

<男子組合せ>

	1	2	3	4	コートNo.
1部	舞鶴グリーンA	西村テニス企画A	府職舞鶴A	舞鶴グリーンB	1・2・3
2部	舞鶴市役所	アドバン	エイトマン	日本板ガラス	4・5・6・7
3部	丹波インドアTC	野田川TCA	友峰K3	舞鶴ローン	8・9・10
4部	フレンズA	野田川TCB	硬遊クラブ	府職舞鶴B	1・2・3・4
5部	西村テニス企画B	舞鶴グリーンC	舞鶴グリーンZ		7・8・9・10

<レフェリーからの注意事項>

- ①ウォームアップは、サーブ6本以内とする。
- ②ゲーム方式は、全て、1セットマッチ6ゲーム先取（デュース有）とする。
- ③対戦は、2シングルス（S）・3ダブルス（D）の5ポイントで行う。よって、1チーム4名以上で成立となるが、1名でも対戦を行う。
- ④大会要項、オーダー用紙、対戦表、選手名簿、クラブ名プレート（2枚）、カーボン用紙、筆記用具一式を入れたアクリルケースを各チームの責任者に配布する。
- ⑤対戦順序及び対戦コートは、対戦表に従うこと。各対戦は、No. 3 D → No. 2 D → No. 1 D → No. 2 S → No. 1 S の順に行い、コート数が3面の場合は、1対戦目と2対戦目で2面と1面に分けて使用し、コート数が4面の場合は、1対戦目と2対戦目で2面ずつ分けて使用すること。
- ⑥申込選手以外の選手は出場できない。ただし、各協会登録選手であれば、大会当日の変更（3名以内）を認める。
- ⑦オーダー交換は、オーダー選手が全員揃っていることを確認し、第三者（他のチームの責任者等）立会いの下、コート内又は観客席周辺で行う。ボールと対戦結果表は、上位チームが管理し、対戦後に本部に返却すること。
- ⑧出場選手が8名未満の場合は、No. 3 D（奇数の場合はNo. 2 S）から欠場し、No. 1 Sは欠場することができない。欠場する場合は、オーダー提出前にその旨を対戦相手に伝えること。
- ⑨オーダー提出後に、急用等でやむを得ずW、Oになった場合は、その種目の対戦結果を0-6とする。
- ⑩対戦中に勝敗が決定した場合も、残り全ての対戦を行う。
- ⑪対戦結果による順位の設定は、勝ち数で決定し、2チームが同じ場合は直接対決の勝チームを上位とする。3チーム以上が同じ場合は、得失セット差数の合計で決定し、得失セット差数でも3チーム以上が同じ場合は、得失ゲーム差数の合計で決定する。
- ⑫ベンチコーチは、申込選手及び役員として選手名簿に記載された選手1名に限る。
- ⑬隣コートからの流れボールによるレットコールは、インプレー中全ての選手に権利があるが、セカンドサーブの場合は、トスをしてボールが手から離れた後のレットコールのみ、ファーストサーブをもらう権利がある。
- ⑭レフェリーや大会ディレクター等が、ローピングアンパイヤとしてセルフジャッジの判断やフットフォルトの行為を見て回り、注意を促す場合がある。違反がはなはだしい選手には、ジャッジを覆す場合や、フットフォルトを取る場合があるので、了承願う。
- ⑮ウェアは、テニスウェアを着用すること。（フェイスマスク類の着用は不可とする。）
- ⑯コート整備（ブラシ掛けやほうきでのライン上の砂の除去）は、1チーム対戦後に荒れていれば行う。
- ⑰コート内及び観客席でのアルコール及び喫煙は禁止する。また、ゴミは各自で持ち帰ること。（最近、観客席での忘れ物が多いため、試合終了時に各自で確認願う。）